

2022年10月17日

## 横浜ゴム、アジアクロスカントリーラリーで TOYOTA GAZOO Racing Indonesia と TCD Asia Pacific Indonesia がサポートする選手にタイヤ供給

横浜ゴム（株）は11月21日から26日に開催される予定のアジア最大のクロスカントリーラリー「アジアクロスカントリーラリー2022（以下、AXCR）」に参戦する青木拓磨選手と埜郁夫選手に、当社のSUV・ピックアップトラック用マッドテレーンタイヤ「GEOLANDAR M/T G003（ジオランダー・エムティー・ジーゼロゼロサン）」を供給します。両選手ともにTOYOTA GAZOO Racing Indonesia および TCD Asia Pacific Indonesia のサポートを受け、チーム「FORTUNER GEOLANDAR Takuma-GP」からそれぞれ「トヨタ・フォーチュナー<sup>※</sup>」で参戦します。

※アジアを中心に販売されている人気のフレームタイプSUV

「AXCR」はFIA（国際自動車連盟）の公認を受けダカールラリーと同格式で行われるラリーイベントで、アジア各国の山岳部やジャングル、海岸、プランテーション、サーキットなどを舞台に競われます。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となる今年は11月21日にタイをスタートし、11月26日にカンボジアでゴールする約1,700kmのコースが予定されています。

青木拓磨選手は二輪のテスト走行中の事故で下半身不随となりライダーを引退後、四輪ドライバーに転向し海外レースを中心に様々なレースに参戦しています。「AXCR」には2007年から横浜ゴムとともに参戦しており、今回で13回目となります。これまで「GEOLANDAR」装着車両で2011年に総合3位を獲得したほか、近年では2016年に総合9位、2017年に総合6位でトップ10入りを果たしました。埜郁夫選手は日本を代表するオフロードレーサーです。近年、横浜ゴムと参戦したレースでは2016年と2018年に米国で開催された「SMOKIN WHEEL'S OFFROAD GRANDPRIX」で総合優勝したほか、米国のオフロードレース「The Mint400」のクラス7で2020年に3位、今年3月に2位を獲得しています。

「GEOLANDAR M/T G003」はあらゆるオフロード路面で高い走行性能を発揮するとともに、優れたロングライフ性能を追求したタイヤです。また、オフロード感を強調した逞しくアグレッシブなデザインを実現。同商品の高いオフロード性能はレースでも数多く実証されており、2021年は米国の「2021 King Shocks Area BFE Beatdown」の4800クラスでワンツーフイニッシュ、「2021 King Shocks Laughlin Desert Classic」の「Trick Truck」クラスで優勝しています。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



参戦車両のトヨタ・フォーターナ- 1号車（青木拓磨選手）



参戦車両のトヨタ・フォーターナ-2号車（埜郁夫選手）

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570